

4 安全・安心で、人と環境にやさしい街

Point

→ 世界に誇れる環境都市を目指してCO₂の削減やごみ減量、リサイクルを推進
→ 災害に強い安全・安心なまちづくりを推進

	— 主要事業 —	予算額 (千円)
水とみどりの保全・育成と創出	木立を感じる街づくり事業	172,157
	さっぽろふるさとの森づくり事業	9,297
	北緯43° 花香る北の街づくり事業	48,851
	創成川通親水緑地整備事業【再掲】	696,000
地球環境問題への対応と循環型社会の構築	エゾヒグマ館整備	147,800
	新は虫類館設計	10,380
	温暖化対策推進計画改定	3,537
	環境産業育成調査	2,000
	札幌・サンサンプロジェクト事業	22,600
	札幌・エネルギーe c oプロジェクト事業	351,300
	家庭ごみ有料化事業	1,082,700
	ごみ収集	3,983,316
	ごみ収集計画	121,746
	新資源物リサイクル事業	309,100
	仮称)新資源選別センター整備	431,600
	電動等生ごみ処理機購入助成	20,000
	生ごみリサイクル・パートナーシップ事業	8,400
	家庭用廃食油資源化促進事業	1,200
	資源回収実施団体奨励	242,100
ごみステーション管理支援事業	85,600	
仮称)発寒リサイクル保管庫設計	6,000	
日常の身近な暮らしの安心の確保	新型消火剤導入事業	3,833
	新型インフルエンザ対策	14,652
	防災支援システム更新整備	145,000
災害に強い安全なまちの整備	一般施設耐震補強事業	17,900
	学校施設耐震補強事業【再掲含む】	2,833,100
	災害に強い道づくり事業(橋りょうの耐震化)	817,000
	保全推進事業等	1,386,000

: 新規事業、 : レベルアップ事業

● 花、木、森、ボリュームアップ！

木立を感じる街づくり事業

緑量感のある街路樹づくりや市民参加による緑化活動を支援します。

北緯43° 花香る北の街づくり事業

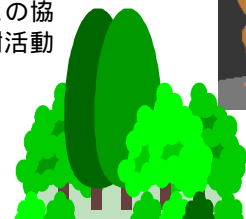
地域主体の花壇づくり(コミュニティガーデン)や市民自らが花苗を育成する取組みを支援します。



コミュニティガーデン10箇所整備・7万本の植樹を実施

さっぽろふるさとの森づくり事業

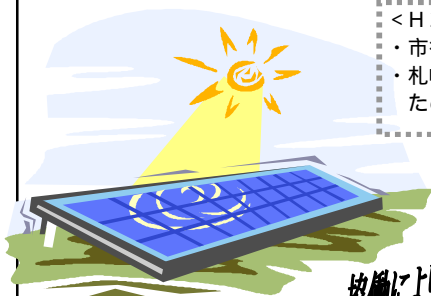
市民や企業との協働により、植樹活動を推進します。



● 新エネ・省エネ転換を推進

札幌・サンサンプロジェクト事業

市民、事業者、札幌市の3者が協働して、札幌市内に合わせて約1,000キロワット(1メガワット)の太陽光発電の導入を目指します。



<H21>
 ・市役所本庁舎に設置
 ・札幌ドームに設置するための設計調査

協働によりメガワットを目指す

札幌・エネルギーecoプロジェクト事業

札幌市、エネルギー事業者、金融機関が連携して、太陽光発電や省エネルギータイプの給湯器、暖房機などの導入に対して、金利優遇や補助、無利子融資を実施します。

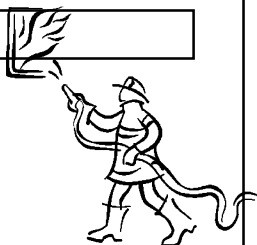
● 安全・安心を確保

新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザの流行に備え、的確に対応するため、必要な感染防御用具等を計画的に整備します。

新型消火剤導入事業

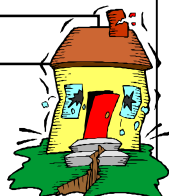
水だけの消火に比較して格段に消火効率が高いクラスA泡消火剤を使用した消火戦術を導入し、迅速・確実な消火活動と、環境負荷の低減等火災によるトータル被害の軽減を図ります。



● 公共施設の耐震化・保全を推進

耐震補強事業

市有建築物耐震化緊急5カ年計画に沿って、南区役所、南消防署、学校38校などの耐震補強や建替えを計画的に進めます。



保全推進事業等

市有建築物の長寿化に向け、局を横断する一元的な施設管理を推進します。平成21年度は、全市的な景気に配慮して、必要な修繕を可能な限り前倒して実施します。

H21 保全事業実施
 厚別区役所、厚別区民センター、北区役所、山鼻児童会館、新生児童会館など

● 動物園に新たな施設が誕生！

エゾヒグマ館整備

北海道に生息する動物にスポットをあて、身近なところから環境問題を考えるきっかけとする「北海道・北方圏ゾーン」の中に、エゾヒグマ館を新たに建設します。



平成21年度オープン

● ごみ減量、リサイクルを推進

ごみ収集
 (分別区分「雑がみ」・「枝・葉・草」の新設)
 新資源物リサイクル事業

平成21年7月から、家庭から排出される「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の有料化を実施します。

これに併せて、さらなるごみの減量化を進めるために、家庭から出る「雑がみ」や「枝・葉・草」を無料収集し、資源として活用します。



「雑がみ」:(7月から2週に1回収集)
 「枝・葉・草」:(7月から11月で4週に1回収集)

ごみ収集計画(ごみ分けガイドの配布等)

新しい家庭ごみの分別区分や収集日などを市民の皆さんにわかりやすくお知らせするため、ごみ分けガイド・収集日カレンダーを作成して、全戸に配布します。また、家庭ごみ有料化実施に向け、お試しの指定袋もあわせて配布します。

平成21年5~6月に全戸配布を実施

電動等生ごみ処理機購入助成

生ごみ減量化支援策として、電動等生ごみ処理機購入者に対して、1世帯1台まで2万円を上限に助成します。

助成数拡大200台→1,000台

資源回収実施団体奨励

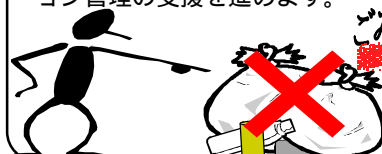
対象品目の回収量1kgにつき2円だった団体への奨励金を、1kgにつき3円に増額します。

奨励金増額2円/kg→3円/kg

ごみステーション管理支援事業

共同住宅などの排出マナーの改善を図るため、重点指導箇所の計画、違反排出者への個別指導を行うごみパト隊を増強し、ごみステーション管理の支援を進めます。

ごみパト隊増強14名→110名



5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

Point



- ・多様な文化芸術に親しむ環境づくりと既存資産の魅力アップ
- ・札幌の魅力と活力を高める都市の整備を推進

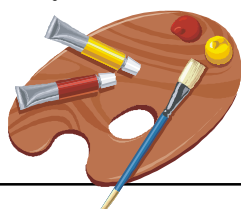
	— 主要事業 —	予算額 (千円)
札幌の特色を活かした文化芸術の振興	文化活動練習会場学校開放事業	13,811
	仮称) あけぼのアート&コミュニティセンター整備	425,000
	公文書館基本構想推進	1,000
	文化財施設整備	29,400
スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進	ウィンタースポーツミュージアム整備	20,000
	地域スポーツクラブ支援事業	3,400
	第65回国民体育大会冬季大会スキー競技会補助	20,000
将来を見据えた魅力ある都市の整備	北海道新幹線推進	15,000
	札幌駅交流拠点再整備構想策定	10,000
	創成川通アンダーパス連続化整備	1,408,000
	創成川通親水緑地整備事業	696,000
	創成川アートワーク事業	3,400
	札幌駅前通地下歩行空間整備	2,182,000
	札幌駅前通地下歩行空間活用推進	3,000
	公共交通ネットワーク確保対策事業	13,000
	JR白石駅周辺地区整備	842,000
	厚別副都心地区街づくり事業【再掲】	365,300
	創世1.1.1区事業化検討	11,410
厚生年金会館改修設計	21,000	
新たな集客交流資源の創出と魅力の発信	藻岩山魅力アップ事業	44,300
	さっぽろオータムフェスト事業	30,000
	札幌・ポートランド姉妹都市提携50周年記念事業	10,500

：新規事業、：レベルアップ事業

● 多様な文化芸術に親しみ、交流・発信する環境づくり

仮称) あけぼのアート&コミュニティセンター整備

16年3月に閉校した旧曙小学校の跡施設を活用して、文化芸術と地域の融合を目指した市民レベルの文化芸術活動拠点を整備します。

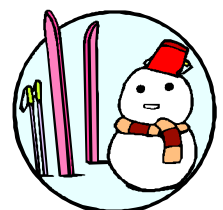


21年秋オープン予定

● ウィンタースポーツの活性化

ウィンタースポーツミュージアム整備 第65回国民体育大会冬季大会スキー競技会補助

雪に親しみ冬を楽しむことを目指して、近年低迷傾向が見られるウィンタースポーツの活性化を図るため、ウィンタースポーツミュージアムの施設整備や、国民体育大会のスキー競技実施のための補助を行います。



● 時計台をより利用しやすく

文化財施設整備

車椅子の方をはじめ、より多くの皆さんが利用しやすくなるように、時計台に簡易エレベーターを設置します。



「まち本」キャラクター 時計台いっさん

● 創成川通に新たな親水空間

創成川通アンダーパス連続化整備 創成川通親水緑地整備事業 創成川アートワーク事業

創成川通アンダーパスが平成 21 年 3 月に開通します。

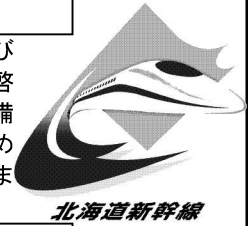
今後は地上部の道路整備を行うとともに、創成川の歴史的価値を重んじ、水とみどりを生かした新たな河川・緑地空間の整備を行います。地上部分の完成は平成 22 年度を予定しています。



● 魅力ある都市の整備を進めます

北海道新幹線推進

北海道新幹線の早期認可及び開業に向けた中央要望や市民啓発活動を行うほか、新幹線整備の効果を確実に発揮するために、まちづくりの検討を進めます。



札幌駅交流拠点再整備構想策定

北海道新幹線の乗り入れを見据え、将来に向けた札幌駅周辺の再整備構想について検討します。

札幌駅前通地下歩行空間整備

札幌駅周辺地区と大通地区とを地下歩道でつなげて、四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保します。

平成22年度完成予定

JR 白石駅周辺地区整備

JR 白石駅周辺において、鉄道により分断されている市街地の一体化やアクセスの向上などを図るために、自由通路、駅前広場などの整備を実施します。H21 は自由通路の建設が本格化します。



平成22年度完成予定

● 将来を見据えた都市の魅力アップ

創世 1.1.1 区事業化検討 厚生年金会館改修設計

都心の魅力と賑わいを拡大するため、創世 1.1.1 区各街区の事業化検討に取り組むほか、H20 に取得した厚生年金会館を改修するための基本・実施設計を行います。



● バス路線網の確保へ向けて

公共交通ネットワーク確保対策事業

地域の足であるバス路線を適切に確保していくため、20 年度中に新たな補助制度について検討します。21 年度は補助金で維持することができない路線に対応する代替交通手段の検討を行うほか、バス路線のあり方について地域住民、事業者、札幌市の三者により協議する場を設置します。



● 藻岩山のさらなる魅力アップ

藻岩山魅力アップ事業

藻岩山のさらなる魅力アップを図り、より一層市民に親しまれる場とするため、山頂に札幌紹介施設や登山者休憩施設を整備するための設計を行うほか、“藻岩山の日”などのソフト事業を推進します。



● 国際交流によるまちづくり

札幌・ポートランド姉妹都市提携 50 周年記念事業

札幌市と米国ポートランド市の姉妹都市提携が 50 周年の節目を迎えることを記念して、相互交流や記念行事を実施して、更なる交流の裾野を広げる機会とします。

